

# 「高齢者の通院・買い物支援と雪処理に関する意向調査結果」概要版

## 1. 学区別の回答世帯数と高齢者世帯数等の状況（全世帯回答）

- ① 調査対象世帯数は、区長規則の地区 13,184 世帯（令和 2 年 2 月 1 日現在）
- ② 回答を得た世帯数は、7,018 世帯（回答率 53.2%）
- ③ 内、高齢者のみの世帯は、2,436 世帯（全体の 34.7%）  
（その中には 1,062 世帯の一人暮らしを含む）
- ④ 65 歳未満のみの世帯は 1,669 世帯（同 23.8%）
- ⑤ 65 歳以上の高齢者との混合世帯は、2,913 世帯（同 41.5%）  
（＝回答世帯数－高齢者のみの世帯－65 歳未満のみの世帯）

単位：世帯

中学校区	明倫	新庄	日新	萩野	八向	市全体
対象世帯数(世帯)	3,477	3,740	4,193	1,236	538	13,184
回答率(%)	55.7	45.1	50.1	74.6	69.0	53.2
回答世帯数(世帯)	1,937	1,688	2,100	922	371	7,018
内、高齢者のみ	692	616	717	271	140	2,436
内、1人高齢者	324	240	321	119	58	1,062
内、65歳未満のみ	461	441	576	150	41	1,669

## 2. 移動支援サービスの利用意向（65 歳以上回答）

### （1）回答者の年齢分布、免許返納予定者の返納時期、移動支援サービス利用希望者の年齢

- ① 回答者の年齢分布は、70 歳の 507 人をピークに年齢と共に減少
- ② 自動車運転免許の返納予定時期は、80 歳が 850 人、次が 75 歳の 365 人、85 歳の 305 人と続き、5 歳刻みの年齢に返納の節目
- ③ 移動支援サービス利用希望者の年齢構成は、回答者の年齢分布と比例

単位：人

年齢区分	65	66	67	68	69	70	71	72	73	74	75	76	77	78	79	80
回答者の年齢	452	345	404	340	409	507	373	392	325	235	355	259	241	255	277	294
免許返納時期	4	0	1	2	1	43	8	7	17	4	365	20	28	58	16	850
サービス利用希望者	99	73	84	81	89	118	100	94	98	73	111	72	76	80	90	89

81	82	83	84	85	86	87	88	89	90	91	92	93	94	95	96	97	98	99	100
207	211	212	229	200	150	154	152	121	104	73	78	63	36	36	21	16	9	4	3
22	48	61	25	305	22	24	20	16	79	3	5	1	1	7	0	0	0	0	2
71	67	82	81	69	56	55	41	35	22	16	14	9	9	3	2	1	0	0	0

101	102	103	104	105	計
1	0	0	0	0	7,543
0	0	0	0	0	2,065
1	0	0	0	0	2,061

(2) 運転免許の有無と免許返納の意思、免許有無とサービス利用有無

- ① 65歳以上の回答者7,543人中、自動車運転免許所有者は4,683人(62.1%)
- ② その内、免許返納を考えている方は2,087人(所有者の44.6%)
- ③ また、返納時期の年齢を考えている方は2,065人(同44.1%)
- ④ 免許有でサービス利用を考えている方は1,195人(同22.5%)
- ⑤ 免許無でサービス利用を考えている方は832人(無所有者の29.1%)

運転免許の有無(人)		免許返納の意思(人)		免許有無とサービス利用有無(人)	
所有	4,683	有り	2,087	免許有り → 利用する	1,195
無し	2,557	返納済	459	免許有り → 利用しない	2,751
		無し	2,426	免許無し → 利用する	832
				免許無し → 利用しない	1,276
				計	6,054

(3) 外出時の移動手段と1カ月当たりの外出頻度

- ① 外出時の移動手段は、
  - ・「自動車」4,339人(全体の42.8%)
  - ・「家族の送迎」2,497人(同24.6%)
  - ・「徒歩」1,293人(同12.7%)

外出の手段(人)		
1自動車	4,339	42.8%
2タクシー	692	6.8%
3バス	239	2.4%
4家族	2,497	24.6%
5親戚	402	4.0%
6自転車	685	6.8%
7徒歩	1,293	12.7%
	10,147	100.0%

- ② 1カ月の外出頻度は、
  - ・仕事=17回
  - ・買い物=8回
  - ・趣味、その他=6回
  - ・通院、銀行=2回

外出頻度(月平均)	
1買い物	8回
2通院	2回
3銀行	2回
4仕事	17回
5趣味	6回
6その他	6回

(4) 移動支援サービス利用の意向と週当たり利用回数及び片道の利用料金

- ① 移動支援希望者は、2,069人(65歳以上の回答者に占める割合は27.4%)
- ② 利用しないは4,080人(同54.1%)
- ③ 無回答は1,394人(同18.5%)
- ④ 1週間当たりの希望利用回数は、平均で2.1回

移動支援サービス利用の有無(人)						
中学校区	明倫	新庄	日新	萩野	八向	計
利用する	555	456	633	283	142	2,069
利用しない	1,117	998	1,103	593	269	4,080
利用希望回数/週	2.2回	2.0回	2.1回	1.9回	2.0回	2.1回

- ⑤ 移動支援サービスを利用する場合の片道の希望利用料金は、200円が1,445人
- ⑥ 全体の加重平均は311円

希望利用料金(片道) (人)						
中学校区	明倫	新庄	日新	萩野	八向	計
200円	388	354	414	197	92	1,445
300円	180	127	214	85	47	653
500円	142	89	117	83	37	468
700円	8	22	22	7	1	60
1,000円	22	16	34	7	3	82
過重平均	311円	304円	318円	312円	304円	311円

### 3. 屋根の雪下しや出入口の雪処理 (65歳以上回答)

- ① 家族で「対応できている」は、4,146世帯
- ② 「できていない」は681世帯
- ③ 雪処理の対応策は、「民間業者に頼んでいる」328件、次に「親戚・知人に頼んでいる」229件、3番目が「お隣・ご近所に頼んでいる」155件

屋根の雪下しや出入口の除雪が家族で対応できているか (世帯、件)							
中学校区		明倫	新庄	日新	萩野	八向	計
状況	対応できている	1,139	945	1,133	638	291	4,146
	対応できていない	185	214	213	45	24	681
	理由: 高齢者	(138)	(162)	(181)	(36)	(14)	(531)
	理由: 障がい者	(42)	(38)	(36)	(15)	(7)	(138)
対応策	1隣・近所	49	37	43	21	5	155
	2親戚・知人	67	48	87	18	9	229
	3民間業者	77	130	106	7	8	328
	4市のサービス	36	31	39	12	7	125

※対応策は複数選択可なため、対応できていない数値を上回っている。

### 4. 移動支援サービスへの参加・協力意向 (全世界帯回答)

- ① 「協力者がいます」405人、「興味や関心のある家族がいます」448人

移動支援サービスへの参加・協力意向の有無 (人)						
中学校区	明倫	新庄	日新	萩野	八向	計
います	102	88	99	72	44	405
興味や関心がある	134	102	121	63	28	448
いません	1,467	1,329	1,603	669	267	5,335

### 5. 高齢者の通院・買い物や雪処理、その他に関する意見 (全世界帯回答)

#### (1) カテゴリー別

##### ① 移動支援サービス

- ・「あれば助かる、早期実現を望む」114件

- ・「移動販売を増やす」77件
- ・「いずれ利用したい」39件

## ②市営バス

- ・「便が悪い（コース、時間、フリー乗降）見直しが必要」90件
- ・「郊外まで伸ばして。街なかと不公平」60件
- ・「台数・便数を増やし、利用しやすく」51件

## ③除雪・流雪溝・雪処理

- ・「除雪の雪の塊りを置いていくな、何とかして」193件
- ・「流雪溝の整備、側溝の水量を増やす、道路拡幅」159件
- ・「除雪が下手、歩道の除雪も丁寧に。雪壁作るな」49件

## ④補助金

- ・「タクシー券、雪処理サービス券」105件

## ⑤生活

- ・「今後の外出や雪処理が心配」76件
- ・「見守り隊を設ける、高齢者の集える場所」20件 など

単位：人

① 移動支援サービス	事故のときの責任は誰がとるの？	16	③ 除雪・流雪溝・雪処理	除雪の雪の塊りを置いていくな、何とかして	193
	資格のある専門家に任せるべき	2		除雪が下手、歩道の除雪も丁寧に。雪壁作るな	49
	NPOに報酬はあるのか？	0		流雪溝有る・無いなど地域間で対策に不公平感	4
	乗合・デマンドタクシーがいいと思う	17		私有・市道区別なく除雪を！	3
	スクールバスの利用	1		宅地と市道の協働除排雪システムを	2
	行政・病院・スーパー・運送業者の連携	2		置き雪処理システムの確立、担当部署の強化	1
	あれば大変助かる、早期実現を望む	114		中・高生ボランティアの活用、雪処理ポイント	21
	いずれ利用したい	39		身内、隣・近所、地域での助け合いが大事	42
	地域のコミュニケーションが増える	2		流雪溝の整備、側溝の水量を増やす、道路拡幅	159
	移動販売を増やす	77		④ 補助金	タクシー割引券、雪処理サービス券
買ってきてくれるサービスがあればいい	8	雪処理施設整備・維持費の補助	11		
便利で助かっている	2	雪対策のリフォーム・新築のための補助	3		
② 市営バス	便が悪い(コース、時間、フリー乗降)見直し必要	90	⑤ 生活	軽自動車を貸し出す制度	1
	台数・便数を増やし、利用しやすく	51		今後の外出や雪処理が心配	76
	郊外まで伸ばして。街なかと不公平	60		除雪やタクシー代が高く生活が苦しい	6
	誰も乗っていない、無駄	23		見守り隊を設ける、高齢者の集える場所	20
バスの経費を移動支援に回したら	6		高齢者の支援制度が分からない	8	

## (2) その他、カテゴリーの分類に属さなかった意見

- ① 相談窓口があればいい
- ② 高齢者総合支援センターの設置
- ③ 民生委員の動きが見えない
- ④ 高齢者が寂しくなく安心して生活できるまち
- ⑤ 健康寿命対策を。地域のコミュニケーションが大事
- ⑥ 児童、高齢者に力を入れた支援制度を
- ⑦ 若者定着・流入に力を
- ⑧ 雪に関するまちづくり条例の制定
- ⑨ 空き家を何とかしてほしい
- ⑩ 防災無線が聞き取りにくい
- ⑪ 温泉があるといい
- ⑫ プラスチックの資源回収

以上